

アライグマによる住宅被害が発生しています

● アライグマってどんな生きもの？



可愛らしい見た目ですべてペットとして人気が出ましたが、外国から輸入された外来種です。荒い気性のため捨てられ、天敵がない環境で数を増やしています。

長いシマシマのしっぽ

屋根裏に棲みつく



春先は出産時期のため、アライグマの外敵が少ない屋根裏等に好んで棲みつく傾向があります。放っておくと、糞尿による家屋被害の原因となります。

● アライグマを見かけたら…

市では、外来生物対策の1つとして、アライグマ専用の箱ワナの貸出しを行っています。借りるにはアライグマに関する研修を受ける必要があります。詳しくは、下記までご連絡ください。

【問】環境保全課 (Tel 30-9043 Fax 30-9715)

ちよこっとエコ

別れの季節

ペットボトルのキャップとラベルは、はずして容器包装プラスチックとして出してください。

二重袋はやめましょう！

容器包装プラスチックは、**二重袋では出さないでください。**

良い例



悪い例



- 中身が見えず、不適物などの確認ができません
- 機械では中の袋まで破ることができないため、選別作業に支障がでています

(注意) 田主丸町は、袋に入れず、専用の容器に直接出してください。

【問】資源循環推進課 (Tel 0942-30-9143 FAX 0942-37-3344)

お知らせ【不法投棄を見つけたら通報をお願いします。】

ごみの不法投棄は景観を損なうだけでなく、ごみから発生する悪臭や害虫によって、地域の皆さんの生活にも悪影響を及ぼします。

また、投棄者は懲役や罰金に処されます。

不法投棄と思われるごみや、投棄しているところを見かけたら、問い合わせ先や警察に通報をよろしくお願いいたします。

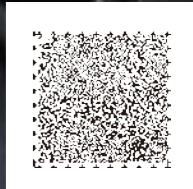
【問】廃棄物指導課 (Tel 30-9148 Fax 30-9715)



今日からはじめる...
エコドライブ

1月29日、エコドライブ教室を開催しました。JAF講師の講義を受けた後、実際に運転して燃費改善を実感するなど、エコドライブのポイントを学びました。

特集 エコライフのススメ



エコライフのススメ



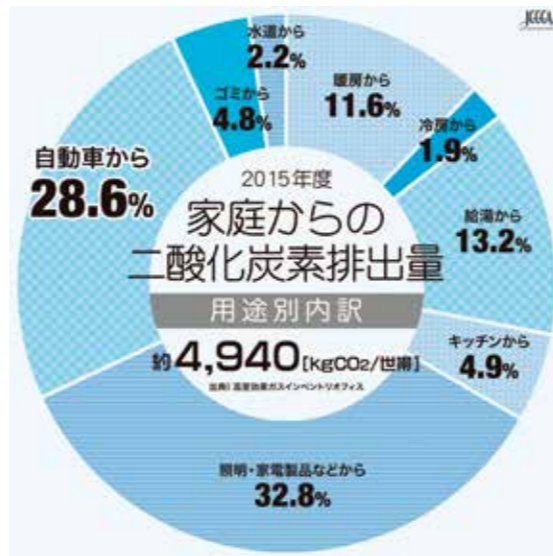
地球温暖化を緩和するため、日本は、温室効果ガス排出量を2030年度に、2013年度比で26%削減するという目標を掲げています。

国は、目標達成のため、省エネ・低炭素型の製品やサービスを利用するなどの「賢い選択」をしていこうという取り組みを「COOL CHOICE」と名づけて推進しています。

一人ひとりが生活の中で、未来のために今できるアクションを選んでいくことが重要です。

国立環境研究所によると、2015年度の家庭からのCO2排出量は、およそ4,940kgでした。最も多くの割合を占めるのは、照明や家電製品などの使用に伴うもので、32.8%となっています。

今回は、28.6%と2番目に多い、自動車利用に伴って排出されるCO2の削減方法などについてお知らせします。



エコカーを選択しよう

移動するときには、状況に応じて環境への負荷が小さい公共交通機関や自転車・徒歩などを選びましょう。

自動車を利用する場合でも、自動車を買うときなどに、エコカーや軽自動車などの環境に配慮した自動車を、自分の生活スタイルに合わせて選ぶことで、CO2排出量を大きく削減することができます。

表では、ガソリン車ではなく、燃料電池車・ハイブリッド車を選んだときの年間のCO2排出量の削減目安を記しています。

加えて、エコカーは、自動車取得税や自動車重量税などの税負担についても、環境性能に応じた優遇を受けることができます。

また、軽自動車は、車両重量が軽いことなどから、一般的に燃費が良く、普通自動車に比べて維持費や税金などの負担が軽いといった特徴があります。



走行時にCO2を排出しない燃料電池自動車

	年間削減量の目安	家庭からの排出量に占める割合
燃料電池車を選んで購入する	1,416kg	28.7%
ハイブリット車を選んで購入する	792kg	16.0%

出典：メーカーHP。ガソリン車を購入した場合と比較した削減量を計算
条件：1,800cc乗用車で年間10,000km走行した場合
家庭からのCO2排出量：年間約4,940kg

エコドライブを実践しよう



エコドライブ教室の様子

エコカーではなくても、エコドライブを実践することでCO2排出量をおよそ7%削減することができるとされています。

予測運転をして、早めにアクセルから足を離したり、急な加減速が少ない運転をしたりするなど、環境と安全に配慮した運転をすることで燃費が改善し、燃料代の節約にもなります。

エコドライブ宣言をしよう

【事業者の皆さん向け⇒エコドライブ宣言】

久留米市は、エコドライブ宣言事業者を募集しています。

エコドライブ宣言事業者には、「エコドライブマグネット」と「エコドライブ宣言書」をお渡ししています。

エコドライブマグネットを、車の後方バンパーに張って運転してもらうことで、マグネットを見た後続車の運転者に、エコドライブへの理解を深めてもらうとともに、自分もエコドライブを実践しようと思っただくという二次的な効果も期待しています。

久留米市内を走る路線バス・タクシー会社はすべて、エコドライブ宣言事業者です。

登録は、「エコドライブ宣言」登録書を提出いただくだけです。申請書は環境政策課に準備しています。市ホームページからダウンロードすることもできます。



エコドライブ宣言書

【個人の皆さん向け⇒くるめエコパートナー】

個人の皆さんは、くるめエコパートナーへの登録時にエコドライブ宣言をしていただき、希望者にエコドライブマグネットをお渡ししています。

くるめエコパートナーとは、市民・事業者と市が協働して地球温暖化の緩和に取り組む制度です。

エネルギー利用効率が高い製品への買い替えや、省エネ・エコドライブに取り組むなど、自分でできるエコ活動を選んで登録・実践します。

登録できるのは、久留米市にお住まいまたは通勤・通学している小学生以上の人です。

登録した人には、会員証と特典マップをお渡しします。家電量販店・自転車店・飲食店などの協力店を利用するときに会員証を見せるなどすると特典を受けることができます。

申込書は環境政策課・各総合支所・各市民センターに準備しています。市ホームページからダウンロードすることもできます。

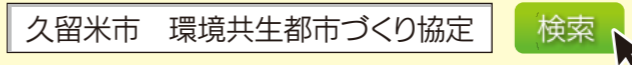


希望する人に、エコバッグやエコドライブマグネットをお渡ししています。

環境共生都市づくり協定

事業者の皆さんが、省エネルギー・省資源・ごみ減量・緑化推進などの環境配慮活動に取り組むことを約束する「環境共生都市づくり協定」を久留米市と結んでいただき、協働して地球温暖化緩和の取り組みを進めています。

平成30年3月現在、147社の事業者の皆さんと協定を結んでいます。全事業所は、市ホームページに掲載しています。



以下は、平成29年度に協定を結んだ企業の皆さんです。

- ・アサヒエンジニアリング(株) ・内山緑地建設(株) ・金子建設(株) ・晃榮住宅(株) ・(株)ツルク(50音順)



協定締結時にお渡ししている楕